

かじたま 鯉中魂



学級通信
鯉沢中
3年生
2019年7月10日
No. 8
嶽南児生連お疲れさま



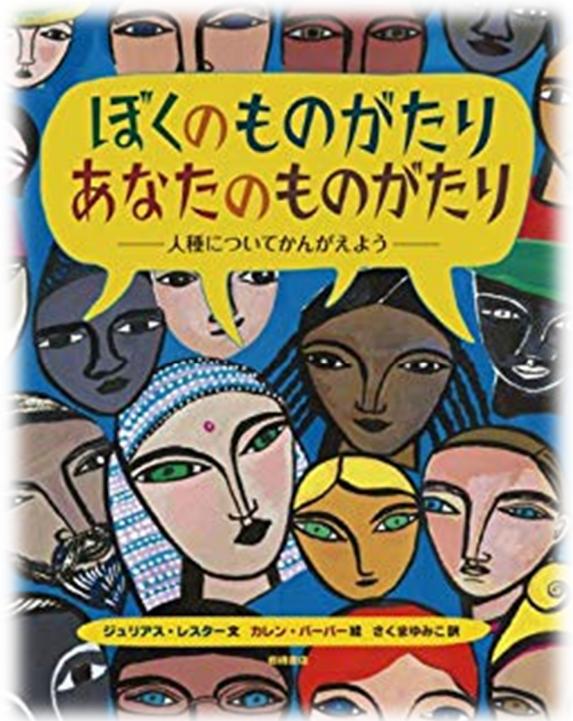
道徳「ぼくの物語 あなたの物語」



読み物について

今回は、黒人作家ジュリアス・レスターの人種問題についてのメッセージを通して、差別や偏見のない社会を築くために大切な心について考えました。

人間は誰でもたくさんの「物語」をもっています。親の名前、生まれた場所、兄弟のこと……。それらの「物語」の中には人種や肌の色も含まれます。しかし、こうした「物語」のことになると、こんな声が聞かれます。「私の人種は、他の人種より優れている。」さらに、「良い場所に住んでいるから」「良い学校に行っているから」「男の子だから」「お金をいっぱい稼ぐから」「白人だから」……。「あんたたちより上だ。」これらは「本当の物語」でしょうか。肌の色や人種を知っただけで「あなたの物語なら、わかっているよ。」と言えるのでしょうか。人種や肌の色は、あなたやぼくのほんの一部です。誰もがたくさんの物語もっているのですから。



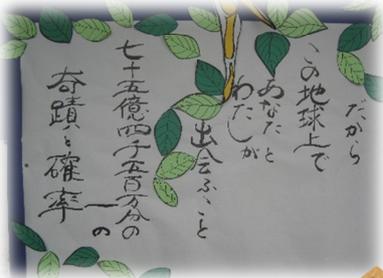
◆ 差別や偏見のない世の中をつくるために、あなたにできることは何でしょう？

- ☞ 一人ひとりの肌の色が違って、性格が違って、立場が違って、顔が違って、住んでいるところが違って、違うことだらけでも、みんな「人」であることは同じ。だから、みんな協力すれば差別のない世界をつくれる。
- ☞ 差別や偏見のない世の中をつくることはできない。人に感情がある限り、どこかで自分を守る気持ちが生まれるから、戦争が起こるのだろうし、差別が生まれてしまうと思う。しかし、一人ひとりが互いを認め、尊重し合うことは誰にでもできる。そういう社会をつかっていこうと呼びかけることもできる。そうすれば今より良い世の中になると思う。
- ☞ いろいろな考え方や価値観があるからこそ、一人ひとりが深く考え、互いに理解し合うことで、差別のない世の中につながると思います。しかし、これが難しいからこそ、今でも差別がなくなるのだと思います。差別を完全に無くすことは無理かもしれませんが、しかし、もっと多くの人々が差別を減らす努力をすれば、減らすことはできるのではないのでしょうか。

☯ 「差別」は違うことを排除すること、「区別」は違いを認めること。しかし、「差別」と「区別」の違いには、自分の中でも迷いがある。例えば、性の違いは、差別なのか、それとも区別（特性）なのかわからない。しかし、これだけは言える。過ぎたるは及ばざるが如し。



7/3(水) 平和への願いを込めて、七夕の短冊を飾りました！！



7/9(火) 峡南児童生徒連絡協議会 100名以上のお客様を迎えました



保護者のみなさまへ

瞬く間にときは過ぎ、1学期のまとめの時期を迎えます。来週から三者面談を学校にて行います。大変貴重な機会ですので、有意義な時間にしたいと思います。ご協力よろしくお願い致します。また、見通しをもって長期休業に入れるよう、夏休みの友などの課題を事前に渡しました。自主学习がさらに充実したものになりますよう、引き続きご家庭でのサポートをお願いします。



フードバンクへのご協力ありがとうございました。

